

## 「いきいきプラン」の推進

### 一人でも多くの皆さんが自ら健康宣言を

市民福祉部健康課  
佐合秀彦課長

今までの「健康づくり」というのは、ごちからかという個人任せという感じで、個々の取り組みに負うところが大きかったと思います。

それは、本人にやる気を起こさせるといふこともありました。しかし、個人の努力だけではなかなか難しいのが現状であります。

それに対して、この「いきいきプラン」では、健康づくりに取り組もうとした人を周りが支援し、みんなで協力しながら生活習慣病の予防を進めていくことを目的としています。



▲「まずは健康宣言を」と  
佐合課長

す。具体的には、個人が健康づくりに関してやる気を起こしたとき、まず「健康宣言書」により自らの健康づくり宣言を行っていただき、周りの人たちの支援を受けながらその行動を続けていただくというものです。

この健康宣言には、自らの目標を宣言することにより目的意識を明確にして、健康づくりができればという願いが込められています。

そして、個人の目的が達成できるように、地域の各種団体や機関が連携をとりあつて広く社会全体で支援していく予定です。

「いきいきプラン」は平成24年度までの長期計画であり、12項目の重点課題の解決に向け、各ライフステージ（思春期・成人期・老年期）に応じた生活習慣の改善を進めて参ります。少しずつ着実に、皆さんの健康づくりが推進できればと思います。

そのためには、一人でも多くの皆さんが、自ら健康宣言をしていただき、それぞれにあった健康づくりをしていただければと思います。

### わたしが

### 考えました①



▲メインロゴマーク

### ●渡辺賢次さん（太田町）

ロゴマークをデザインする場合、大体頭文字を取るときが多いです。頭文字にはそれなりに意味がありますから。今回はみのかもの「m」とヘルスの「h」とプランの「p」と、3文字の頭文字をアレンジしたシンボルマークになっています。この3文字を市民にたとえて、思春期にはジャンプ、成人期にはダンス、老年期にはウォークを考え、身体を動かして健康であるところを表現した、躍動感のあるいきいきしたマークになっています。

